

檄

社民党の公認、推薦候補の全員当選をめざして闘おう！

全国の仲間の皆さん、党員の皆さん、そして候補者、支持者の皆さん。連日の選挙戦へのご奮闘に心から敬意を表します。

本日、道府県議会議員ならびに政令市議会議員の選挙が告示されました。

4月12日の投票日までの10日間、元気いっぱい、政策を訴え、地域を駆けめぐることが願うとともに、私もその先頭に立って闘います。

今回の統一自治体選挙は、憲法9条に反して集団的自衛権の行使を容認し、戦争できる国へと突き進む安倍・自民党政権に地域から歯止めをかけ、いのちと暮らしを守り、住民が主役の豊かなまちづくりを推し進めるための選挙です。

安倍政権が進める憲法の縛りを逸脱した安保法制の整備、原発再稼働や格差拡大を促進するアベノミクスに対し、社民党は多くの国民の願いである平和憲法擁護、原発ゼロ、貧困・格差是正のために全力をあげて闘います。

地方自治は平和の担い手であり、住民の福祉増進を図ることが基本的な役割です。そして自治体議員は、主権者である住民の代表であり、その役割の担い手です。

私は、「平和と福祉はやっぱり社民党」、「人といのちが輝くまち」を掲げて、全国各地で社民党の政策を訴え、社民党の宝である候補者を応援します。

社民党にとって厳しい選挙戦となることは承知のうえですが、後半の市区町村の議員選挙も合わせ、同志の皆さんの苦労のうえ擁立した公認、推薦候補全員の当選をめざします。

本年は、第二次世界大戦の終結、日本の敗戦から70年という大きな節目にあたります。

いま世界各地で紛争が絶えず、多くの人々のいのちが失われています。同時にグローバル資本主義のまん延によって、世界的規模で富の不公正な集中がまかり通り、国内外で貧困・格差が広がり続けています。

今こそ、日本国憲法の理念である恒久平和、国民主権、基本的人権尊重を政治の基本とし、弱肉強食の新自由主義の政治に対峙する社民党の出番です。

社民党は、社会保障の充実、子ども子育て支援、労働者保護と雇用拡大、農林漁業の再生・食の安全安心、男女平等と若者支援、米軍辺野古新基地建設反対を訴え、いのちと暮らしを守るために全力で闘います。

各候補者、選対、支持者の皆さん、今日からの選挙戦において、宣伝、説得、行動などあらゆる戦術を重ね、支持の輪を広げ、最後まで1票を獲得する努力を心より願います。

投票日まで全力でがんばりましょう。心から必勝を祈念いたします。

2015年4月3日

社会民主党

党首

吉田忠智

